

# ISO通信 2017 11月号

— ISO マネジメント研究所の事務所通信 —

2017年11月30日発行

発行責任者 人見 隆之

ISOマネジメント研究所

〒279-0026 浦安市弁天 1-21-8-204

E-mail:info@iso-mi.com

<http://www.iso-mi.com>

最近のISOに関する情報を中心に、  
企業経営に役に立つ情報、組織内で使えるような  
話のネタなど独自に厳選してお伝えします。

## ニュース



### JAB、日産自動車及び神戸製鋼所における認証についての対応結果を一部公表

11月21日、公益財団法人日本適合性認定協会（JAB）は、日産自動車株式会社の車両製作工場の完成検査に係る不適切な取扱い及び株式会社神戸製鋼所の性能データ改ざんに関連する認証について、対応の結果を公表した。該当する審査機関による確認の結果、日産自動車は、追浜工場の他、3事業所が認証範囲の一部が取り消され、神戸製鋼所（グループ企業含む）は、株式会社コベルコ マテリアル銅管（秦野工場）が、認証自体が取り消され、アルミ・銅事業部門（大安工場）の他、3事業所は認証の一部が取り消された。

詳細：<https://www.jab.or.jp/news/2017/112100.html>

### 日本品質管理学会、一連の品質不祥事に対する声明

11月8日、一般社団法人日本品質管理学会（JSQC）は、（株）神戸製鋼所、日産自動車（株）、（株）SUBARUによる品質管理に関わる不祥事について、11月2日に開催した理事会で議論し、その総意をもって、強い抗議の意を表明した。今後、学会では、不祥事の再発防止に向けた取り組みを進めるといふ。

詳細：<http://www.jsqc.org/kinkyu.html#h291108>

### JIS Q 15001 : 2017、12月20日に発行

11月24日、一般財団法人日本規格協会は、JIS Q 15001 : 2006（個人情報保護マネジメントシステム—要求事項）が、12月20日に改正されることを受け、規格書の予約を受付することを発表した。

詳細：<https://www.jsa.or.jp/>

## 今月の言葉

初心を知るべからず

出典：『花鏡』世阿弥

よく耳にするこの言葉は、「初めての時の気持ちをいつまでも忘れない」という意味だといふ言われます。しかし、その真意は別にあると、能楽師である安田登氏がいます。では、この「いつか」という「折ある」と古く自己を裁ち切り、新たな自己として生まれ変わらなければならぬ、そのことを語る「いつか」が真意だということです。わが「いつか」現状に安住しないで、勉強をやり直して、その上のステップに行くと「いつか」を語る「いつか」ですが、ISOで述べる改善にもつながる言葉だともいえます。

## マネジメントシステムで会社を変える

- 閉塞感がまん延しない組織作り -

以前、ある有名な講演家からこんな話を聞いたことがあります。「正しい人よりも、楽しい人がいい、正しい仕事よりも、楽しい仕事がいい」と。企業の品質不正問題が、最近、よく報道されていますが、正しいこと、正論はもちろん大事なことです。企業としては要の部分でもあります。しかしながら、人が関わるということを考えてみると、正しいことばかりではうまくいきません。一般的な感覚としては、どちらかといえば、正しいことよりも楽しいことの方を選ぶものです。要は、バランスなのですが、現在、このような状況下にあって、不正撲滅ということが行き過ぎて、閉塞感がまん延することを懸念しています。結局は、顧客に喜んでもらえる製品・サービスの提供ができる組織であるか、このことを考えてほしいと思います。

## ISO・Pマーク取得・維持支援コンサルティング実績

ISO27001：印刷業・従業員数 100 人、ISO27001：物流業・従業員数 98 人、ISO9001／ISO27001：情報サービス業・従業員 180 人、ISO9001：内装工事業・従業員数 20 人、ISO9001：建設コンサルタント業・従業員数 22 人、ISO9001：特別養護老人ホーム・従業員数 41 人、ISO14001：情報処理業・従業員 600 人、ISO9001：ばね製造業・従業員数 45 人、ISO14001：プラスチック製造業・従業員数 50 人、ISO14001：ばね製造業・従業員数 30 人、ISO14001／ISO9001：印刷業・従業員数 10 人、P マーク：ホームページ制作業・従業員数 18 人、P マーク：情報処理業・従業員数 12 人、その他中小企業。

## 今月の1冊



書名：『母さん、ごめん。50代独身男の介護奮闘記』

著者：松浦晋也  
発売日：2017年8月  
出版社：日経BP社

本の著者は、高齢者の介護は「事業」とであると述べています。介護は、金銭面のやり繰りや人の手配など、多くの人が直面する他人事ではない、自分の事業ともいえます。事業として考えるなら、事前準備が必要です。そのためのものとして、本書は、著者が実際に体験した話もあり、とても実践的な本です。

## 編集後記

最近、『陸王』というテレビドラマを毎週見ている。足袋を作っている零細会社が、会社の生き残りをかけて、シューズメーカーを目指すという話のドラマです。このドラマを見ると、職業柄でしようか、このシーンは、ISOでいうO（標準）だということに、関連付けて見えてしまっています。ISOの学習にもなるドラマですね。

## 笑い地藏



那須高原にある『自在荘』という温泉旅館に泊まりにいったとき、その旅館に飾ってありました。